

(対象期間:2017/8/21~8/25)

[株式市場]ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日~2017年8月25日)



[株式市場]

22日のインドネシア中央銀行(BI)の予想外の利下げを受けてインドネシア株式市場は堅調となり、25日には史上最高値を更新しました。BIは利下げと同時に銀行貸出の促進とインフレの抑制を目指して、インドネシア金融庁(OJK)との協調を強化することを発表しました。

2017/8/18	2017/8/25	変化率
5,893.84	5,915.36	+0.37%

[債券市場]インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2017年8月25日)



[債券市場]

インドネシア債券市場の利回りは低下(価格は上昇)しました。BIは22日、政策金利(7日物リバースレポレート)を0.25%引き下げ4.50%としました。市場では政策金利据え置きが優勢でしたが、BIはインフレ率が低位で安定していることや、米国の金融政策の正常化に伴う不確実性がひとまず後退したことを利下げの背景としています。

2017/8/18	2017/8/25	変化幅
6.891	6.807	-0.084

[為替市場]インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日~2017年8月25日)



[為替市場]

ルピアは対米ドル、対円ともに堅調となりました。BIの利下げは予想外であったものの、債券、株式市場への堅調な資金流入を背景として、ルピアは堅調となりました。

2017/8/18	2017/8/25	変化率
0.816	0.821	+0.61%

100インドネシアルピアの対円レート

出所: グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開

しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。